

地域の ほっこり話



▲ 娯楽会の皆さん



▲ 斎藤清子さん

日出町にお住まいの方から「日出町在住の斎藤清子さん（87歳）は、趣味で作った帽子を地域の人達にプレゼントしている。地域の人人が元気になるようにといつ思いで行っており、帽子をもらった人達も明るい気持ちになっている。とても素敵な活動なので、社協だより等で紹介してもらえないか？」と社協に連絡をいただきました。心がほっこり温かくなるお話をうなため、「ご本人が参加されているサロン『娯楽会』を訪問し、お話を伺いました。

清子さんは、趣味で帽子づくりを始め、作った帽子は地域の人やサロンの参加者、デイサービスなどにプレゼントしています。今まで作った帽子の数は百個を超え、帽子をもらった人が笑顔になってくれることを喜びと感じ、毎日心を込めて指を動かしています。若々しく、元気な笑顔が印象的です。

シルバーサロン『娯楽会』は毎月2回（第1・3金曜日）、日出町集落センターで13時30分から2時間ほど開催しています。頭の体操や、手芸、ゲームなどをみんなで楽しみますが、おしゃべりが一番の目的でもあります。この日も、皆さんの楽しそうな笑い声が響いていました。『娯楽会』では一緒に楽しむ仲間を募集しています。参加したい方は、田原市社会福祉協議会（☎ 23-10610）までお気軽にお問合せください。

日中一時支援の紹介



▲ 普段の様子



▲ 普段の一日の流れ



▲ 創作活動の様子



▲ 行事の様子（ハロウィン）

「日中一時支援事業所」は、赤羽根福祉センターにあります。地域で暮らす障害のある方が自分らしく過ごすことができるよう支援を行っています。

初めての方には、一日の流れが分かるタイムスケジュールを活用し、居心地の良い場所と思ってもらえるように工夫をしています。

年齢関係なく、みんなで良い思い出を作ってもらえるように、これからも様々な活動を行っていきます。